

大鹿スケッチ

— 第32号 —

2013年6月

〈 発信者 〉
前満島 くみ

〈 提供 〉
旅舎 右馬允

今年はずいぶん梅雨入りしたと思いましたが、宣言を早まったかのような天気が続きました。後半は雨量を取り戻しているようです。梅雨明けも間近でしょうか。昨年からの山の山に多くはいる機会を得ています。今月は梅村山、前茶臼山、豊口山に行ってきました。何れも2000メートル級の山です。日帰りのお手軽登山が楽しめるのは伊那谷ならではのです。これらの山の特徴として石灰岩地が点在し、そこには植物の希少種が多く生育しています。今年もそんな特異な村の植物たちを愛でながら過ごします。

大鹿村のこれからを考えるいくつかの機会があったので同行し上で一つの問題となっていた。リニア中央新幹線計画に慎重な、長野など5つのこと。現段階では村内を都県の沿線住民団体でつくる横断し小渋川上流で一部露出「リニア沿線住民ネットワーク」する計画です。来年度の早期「リニア建設計画の凍結と再検討」を望んでいるJR東海に証を求め署名一万九二一八対し、沿線住民に公開されて人分を担当局に提出し、意見の情報の少なさに驚きまた交換の場を持ちました。大鹿村す。これが戦後インフラ整備からは「NO!リニア連絡会」で国を成長させてきた国のやり方なのでどうか。今月6日に国土交通省に申し立てに



たい地元の環境について述べました。子育て世代の女性の発言はとて力強く響きました。特に意見交換で指摘が強かったのが現在、「東海が行っているアセスメント（環境影響評価）の不備についてでしたが、アセス担当は「秋に提出予定のアセス準備書をまず注視したい。不足があれば「東海に再調査させる」としました。

右馬允の鮎堪能コースが人気です！！

ランチお一人様 5250円からご予約承り中！メニューは釣果に依ります。
ご予約時に、ご確認ください。0265-39-2037

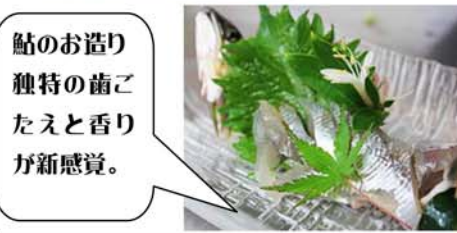


鮎の塩焼き
清流を泳ぐ鮎をイメージできます



鮎ざく
鮎ときゅうりと月見草の季節酢の物

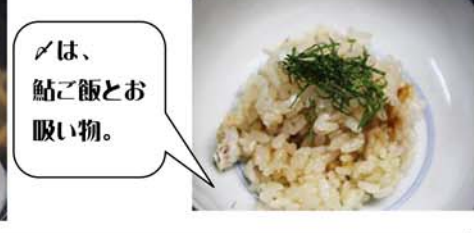
コース料理の中から注目の一皿をご紹介します
ご予約日から3日前程度の余裕をもってご予約をお願い致します。



鮎のお造り
独特の歯ごたえと香りが新感覚。



鮎うどん
干し鮎とった深みのあるだしが人気。香ばしい焼き鮎を載せて



は、鮎ご飯とお吸い物。



<http://www.manmoukinenkan.com/>

全国で唯一、満蒙開拓の歴史に特化した「満蒙開拓平和記念館」が4月下旬、下伊那郡阿智村にオープンしました。中国東北部にかつて十三年間だけ存在した幻の国「満州国」。ここに日本から約二十七万人の農業移民が渡っています。その中でも最も多くの開拓移民を送り出したのがこの飯田・下伊那です。戦前、戦中と国の施策として推し進められてきた「満蒙開拓」により、日中双方に大きな犠牲を出しました。戦後六十年以上たつて重い口を開いた体験者の皆さんにその傷跡の深さを感じます。本当は思い出したくない、語りたくない事実を今、伝えようと語りたてます。現在はキャベツ、ケッチを再開しながらこ

大鹿 HeatBeat

～大鹿の人々～ 第28回
紙谷 正 さん (87)



このコーナーでは、季節ごとの風景と共に大鹿人の生活をご紹介します。活々とした日々の中に熱く響く音が遅くて怒られたこと「鼓動」をお届けします。五月二〇日で八七歳となからなかと振り返りまた登山はスムーズに？！ さて二〇一三年も気付けば半分終了。一年以上お傷跡の深さを感じます。現在在はキャベツ、ケッチを再開しながらこ

高校卒業以来受けていなかった検診に行ってみました。極度の貧血以外は標準とのこと。現在ヘモグロビンの数値を上げる薬を服用しています。確かに登山の坂道は、息があがる

「便利」な社会です。多様な性が巡っていることを実感。春蚕様はみごと四〇キロほどの繭として出荷が終わり、今度は夏蚕様を待つのみとなりました。それまで田んぼのヒエ取りや畑仕事に従事し体制を整えます。そう、巡ってくる季節に乗り遅れないために。

● 続けている仕事
● 最近はじめた仕事
● ヨーガンストラクター
● 新たに始めたいこと
● 絵を描くことの継続